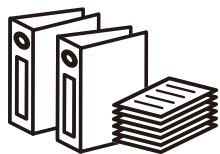


いつかのための、いつもの備え

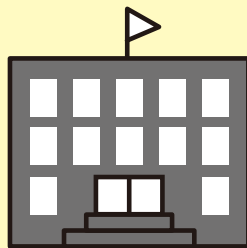


個別避難計画を作ろう!



避難行動要支援者名簿

名簿掲載の同意



市町村

名簿提供



災害時が不安...



助かりたい!

要支援者

どう助けて
いいかわか
らない



支援者

避難行動
要支援者が
心配...

要支援者と支援者で検討

- ・ 身体、心身状況
- ・ 誰が支援するか
- ・ どこに避難するか
- ・ 避難経路 etc.

個別避難計画の作成

避難訓練の実施

避難行動要支援者とは



※
要配慮者の中でも、自力での避難が難しく、
避難の確保に特別な配慮が必要な人

※高齢者、障害者、妊産婦、乳幼児・児童
日本語に不慣れな外国人等

避難行動要支援者の特徴

- 1 身の危険を察知できない
- 2 救助者に助けを呼べない
- 3 自分一人では避難できない
- 4 一般の避難所での生活が難しい 等



個別避難計画とは

災害時、避難行動要支援者がスムーズに避難できるよう、一人ひとりの状況に合わせて事前に立てておく避難計画のことです。災害から命を守るためには、どのように避難するかを事前に計画しておくことが効果的です。身体状況等に特別な配慮が必要な、特に優先度の高い方については、地域住民だけではなく、ケアマネジャーや相談支援専門員等といった福祉専門職の協力も得て個別避難計画を作成しましょう。

個別避難計画記載内容(例)

- ①氏名
- ②性別
- ③年齢
- ④住所
- ⑤電話番号
- ⑥家族構成
- ⑦疾患名
- ⑧服用薬
- ⑨心身の状況
- ⑩利用している福祉サービス事業者名
- ⑪かかりつけ医
- ⑫避難経路
- ⑬避難方法
- ⑭避難先

避難情報と取るべき行動



警戒レベル	新たな避難情報
5	緊急安全確保
警戒レベル4までに必ず避難!	
4	避難指示
3	高齢者等避難
2	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	早期注意情報(気象庁)

よくある質問 (Q&A)

Q 避難行動要支援者の個別避難計画は、必ず作らなければならないのですか？

A 避難行動要支援者の命を地域全体で守るためには、事前の計画作成が必要です。すぐに作ることが難しい場合は、危険な場所に住んでいる方から計画作成に着手しましょう。

Q 隣近所の方と、ほとんど面識がありません。避難支援者は家が近くの方ではないといけないのですか？

A 近くの方が望ましいですが、同じ町内の方などでも良いでしょう。避難の際は、警戒レベルを意識し早めに連絡を取り合うなど、早期避難ができるよう工夫しましょう。

Q 隣近所等で避難を助けてくれる人がいるので、自分たちで作成しても良いですか。

A 本人・家族と隣近所等で計画が作れる場合は作成してください。作成した計画内容を自主防災組織、民生委員等の避難支援等関係者と共有してください。